

川岸に並ぶヤナギの巨樹
栗原の四本柳



指定区分	県指定天然記念物
読みかた	くりはらのよんほんやなぎ
所在地	真庭市栗原
指定年月日	昭和30年7月19日
解説	アカメヤナギの巨樹で、第2号樹は樹齢約500～600年と推定され、大きさともに全国に誇れる規模である。昔、この地に栗原城があった頃、城主が治水のため柳を植えたのが今に残っているとされている。備中川の右岸に枝振りよく1列に美しく並んでいる。
アクセス方法	JR美作落合駅から約8km
公開状況	見学自由
設備	
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	栗原の四本柳
よみかた	くりはらのよんほんやなぎ
しよざいち (所在地)	真庭市栗原
していつひ (指定した日)	昭和30年7月19日
せつめい	アカメヤナギの巨大(きよだい)な木です。そのうちひとつは樹齡(じゅれい)およそ500から600年と考(かんが)えられており、大きさともに全国(ぜんこく)に誇(ほこ)れる規模(きぼ)です。川沿(かわぞ)いにきれいに一列(いちれつ)に並(なら)んでいます。